



# 富山映像大賞

# TOYAMA MEDIA ART INTERNATIONAL TRIENNALE 2023

## 公募テーマ

プロフェッショナルコース

いのち

One Life

グランプリ [1作品]  
賞金 100万円 など

市民向けコース

ファミリー

Family

最優秀賞 [1作品]  
賞金 5万円 など

応募期間 令和5年(2023年)2月1日(水)日本時間 13:00から  
令和5年(2023年)5月31日(水)日本時間 13:00まで **必着**



# 富山映像大賞

TOYAMA MEDIA ART  
INTERNATIONAL TRIENNALE 2023

Concept 伊東順二 [富山映像大賞総合プロデューサー]

## プロフェッショナルコース

### いのち One Life

毎日、毎日メディアで目にするのははかない命の物語。コロナ禍、戦争、犯罪。まるで消費される情報のように記号が如く消えていく。人間だけではない。自分達のせいでもない環境の劣化で息絶えていく動物たち。でも消えゆく者たちの声は聞こえない。  
地球を守ろう。  
One Life、すべて一つの命と考えれば、私たちの命が日々削られていることが実感として湧き上がってくる。その痛みを伝え、癒し、励ます作品を待っています。

## 市民向けコース

### ファミリー Family

家族という言葉に感動を覚えなくなってどれほど経つだろう。故郷という言葉と同じくらいかも知れない。しかしそれに比例するように人間も環境も壊れていった気がするのは私だけだろうか？必ず理解できるつながりを持つ者たちが織りなす多様性の実現。家族は私たちの心の可能性を拡張する一番小さくて大切なユニットだと思う。  
日本の故郷にふさわしい緑と山と水に囲まれた富山から人の繋がりの素晴らしさをぜひ発信してほしい。

## 審査員 ※敬称略、五十音順

### 一次審査

金子憲顕 [J MAX THEATERとやま 支配人]  
福田敬嗣 [富山県映像関連事業社協会員/(株)ラックプロ代表取締役社長]  
富山市学芸員 (2名)  
富山市まちづくり推進課長

### 二次審査、最終審査

伊東順二 [富山映像大賞総合プロデューサー]  
内田まほろ [JR東日本文化創造財団 高輪ゲートウェイシティ文化創造棟(仮称)準備室 室長]  
島敦彦 [国立国際美術館 館長]  
タニノクロウ [庭劇団ヘニノ主宰/劇作・演出家]  
中島信也 [(株)東北新社エグゼクティブクリエイティブディレクター/CM演出家]  
西村まさ彦 [俳優]  
本木克英 [日本映画監督協会 理事長]

## 募集要項

応募期間 令和5年(2023年)2月1日(水) 日本時間13:00から  
令和5年(2023年)5月31日(水) 日本時間13:00まで

募集作品 短編映像作品(ジャンル問わず・5分以内)  
※公募テーマをもとにした映像作品とする。

表彰 ① プロフェッショナルコース  
グランプリ 賞金 100万円(1作品)

② 市民向けコース  
最優秀賞 賞金 5万円(1作品)

応募料 無料  
(ただし、応募に伴う一切の費用は応募者負担とします。)

作品形式 5分以内の映像作品

データ形式 mov もしくは mp4 形式

応募方法 公式webサイト上の応募フォームに必要な事項を記入の上、映像をアップロードしてください。  
その他、詳しい応募方法や応募条件、注意事項等については、公式Webサイトに掲載する募集要項をご確認ください。

公式Webサイト

<https://www.thinktoyama.jp/entry/>



主催: 富山映像大賞運営コンソーシアム、富山市

お問い合わせ先: 富山映像大賞運営事務局

〒930-8510 富山市新桜町7番38号 富山市まちづくり推進課内 TEL.076-443-2054(平日9時から17時)

[公式webサイト お問い合わせフォーム] <http://www.thinktoyama.jp/contact/>